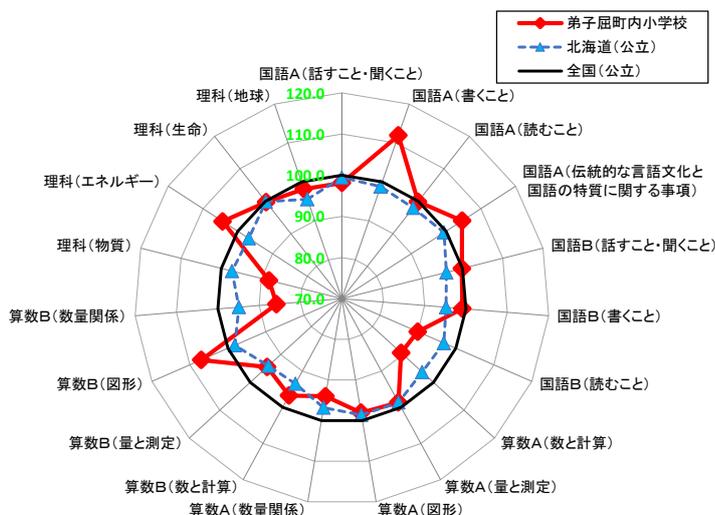


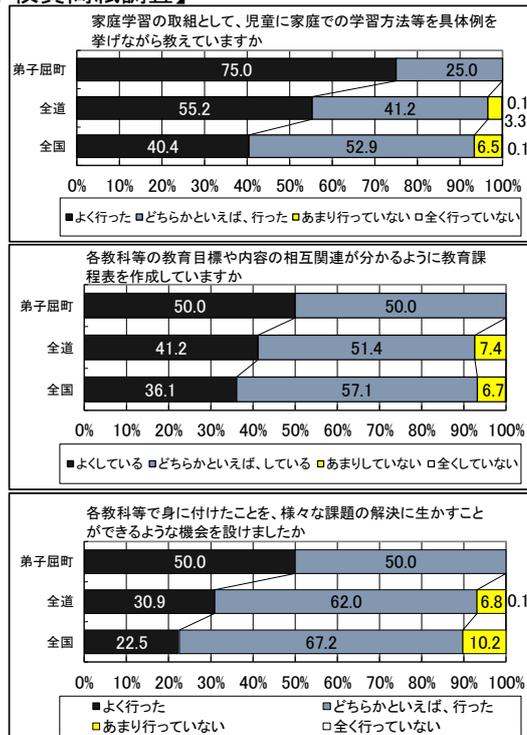
■ 弟子屈町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:46人)

【教科全体の状況】

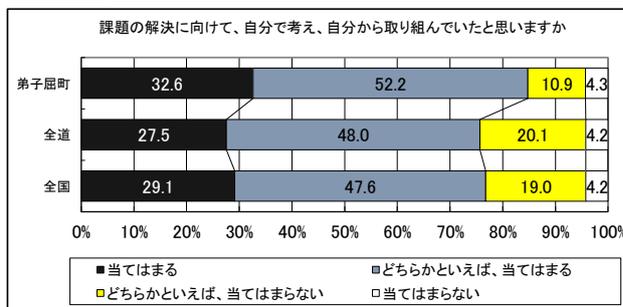
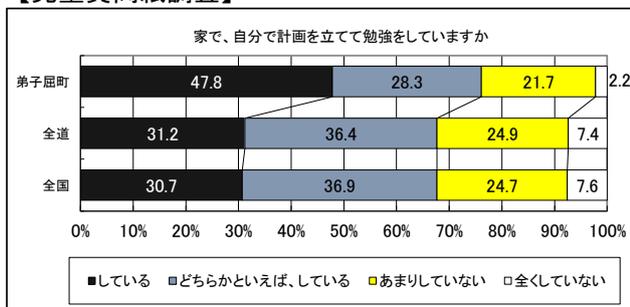
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「エネルギー」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、自分で計画を立てて勉強する児童の割合が高くなったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように教育課程表を作成するとともに、授業において、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けたことにより、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童の割合が高くなったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように教育課程表を作成している」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

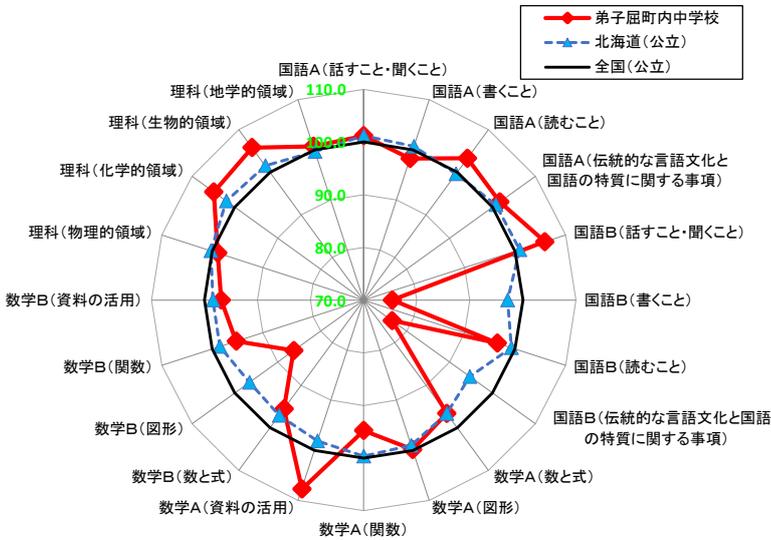
【弟子屈町の学力向上策】

- ◎ 「わかる、できる」を味わう授業づくり～明確な目標の提示と学習規律の徹底、繰り返し指導、「対話的な学び」の工夫等
- ◎ 意欲を高める学習環境の工夫～朝学習や朝読書の実施、放課後学習など補充指導の充実等
- ◎ 家庭学習の習慣が身につく指導の工夫～学年の段階に応じた家庭学習の内容・方法についての検討等
- ◎ 教職員の資質向上～積極的な公開授業及び公開研究会の開催等
- ◎ 家庭・地域に向けた啓発～町作成の冊子「子どもの成長を願って」の活用等

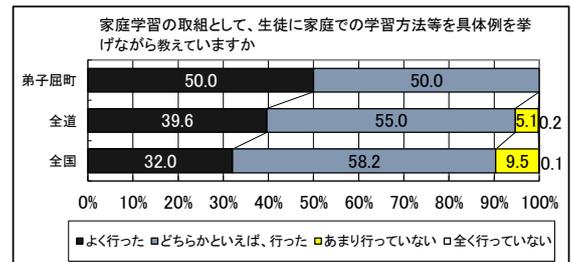
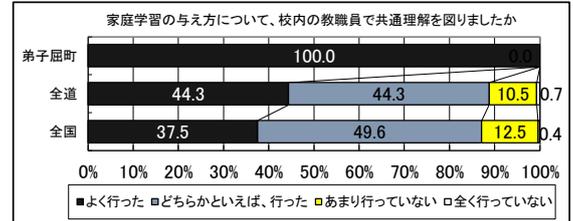
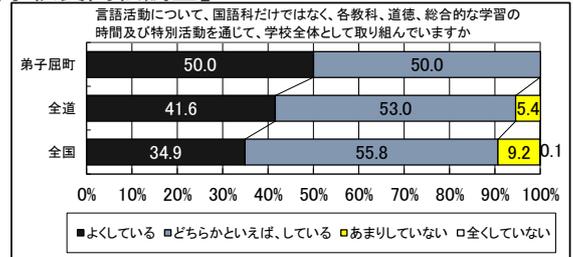
■ 弟子屈町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 2校、生徒数: 53人)

【教科全体の状況】

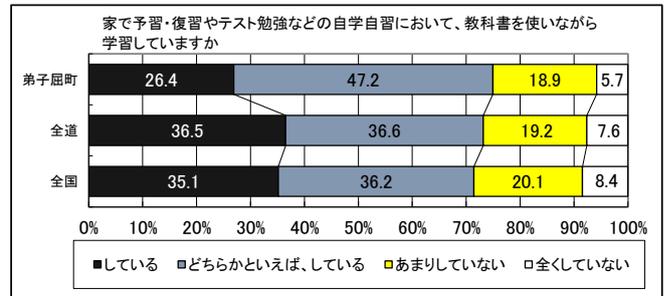
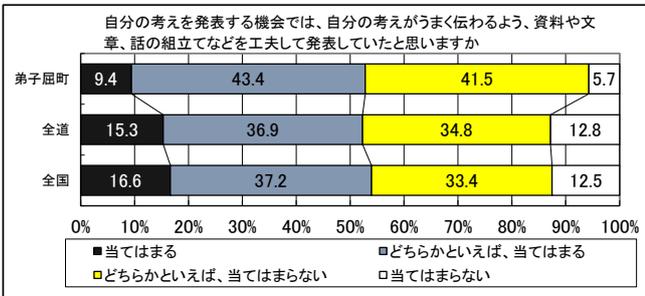
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「化学的領域」「生物的領域」「地学的領域」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、言語活動について、国語科だけではなく、各教科等を通じて、学校全体として取り組んだことにより、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する生徒の割合が高くなり、国語A・Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した生徒の割合が、全道を上回っている。 ○ 「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で、家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図るとともに、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、「家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において教科書を使いながら学習している」と回答した生徒の割合が高くなったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図った」と回答している。 ○ 「家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えている」と回答した学校が、全国及び全道を上回っている。 	

【弟子屈町の学力向上策】

- ◎ 「わかる、できる」を味わう授業づくり～明確な目標の提示と学習規律の徹底、繰り返し指導、「対話的な学び」の工夫等
- ◎ 意欲を高める学習環境の工夫～朝学習や朝読書の実施、放課後学習など補充指導の充実、学習や進路に対する個別相談等
- ◎ 家庭学習の習慣が身につく指導の工夫～学年の段階に応じた家庭学習の内容・方法についての検討等
- ◎ 教職員の資質向上～積極的な公開授業及び公開研究会の開催等
- ◎ 家庭・地域に向けた啓発～町作成の冊子「子どもの成長を願って」の活用等